

健康長寿に係るイチオシ事業(概要版)

コロナ禍での羽生市健康チャレンジ事業

事業概要

健康増進活動を行った者に対してポイントを付与し、そのポイントの合計が基準を満たした者に対して記念品を交付することにより、市民一人ひとりが実践的に健康づくりに取り組むよう動機付けを行うとともに、市民の健康づくりに関する意識向上を図り、もって市民が正しい生活習慣を身につけることを目的に実施。

また、コロナ禍において自主的に取り組める運動を提案し、継続して体力づくりに取り組んでもらえるよう働きかける。

事業内容(参加者数・予算等)

- 参加者数・予算
参加人数 300人(予定)、予算 476,000円
- 3つのチャレンジ
マイチャレンジ・健(検)診チャレンジ・イベントチャレンジ
- 対象事業の検討及び記録シートの作成(4月～5月)
健康関連事業にかかわる各課に協力要請。チャレンジシート及びPRポスターの作成。
- 事業の周知(6月)
チャレンジシートの全戸配布。広報誌、ホームページに事業内容を掲載。
- 自主的な健康行動の記録と健(検)診の受診・健康関連事業への参加(6月～翌年3月)
- 【新型コロナウイルス感染拡大防止への対応】
 - ・市のホームページにて、自宅で簡単にできる各種健康体操を公開。
 - ・集団がん検診の実施方法を変更。また、検温・消毒・健康チェックによる感染予防対策の徹底。
 - ・市内のウォーキングコースを活用し、コロナ禍での効果的な運動を推奨。
- チャレンジシートの回収と記念品の交換(1月～3月)
- チャレンジシートの分析と事業評価(1月～3月)

事業効果

- 一人ひとりが実践的に健康づくりに取り組むための動機付けができた
- コロナ禍での健(検)診を工夫して取り組み、受診者数を確保した
- コロナ禍での効果的なウォーキングを実施し、楽しみながら継続できる提案ができた

その他

- 生活習慣病の予防効果が見えにくいため、結果が見えるよう工夫する必要がある
- コロナ禍に対応した事業展開をする
- 参加者数の確保、現役世代の参加のための啓発を推進する